

McDONNELL DOUGLAS A-4F SKYHAWK ム-4F スカイホーク

シリーズ No.42



A-4F スカイホーク

母艦搭載機として軽量、小型で取扱いが容易、しかも、可動率が高い等の能力は非常に重要であるが、A-4スカイホークはそれらの特性をフルに生かした低空強行襲撃機であり、ベトナム戦争に於てその面目躍如たるものがある。兵器搭載量の不足、全天候性でないこと、ECM装備が全面的に採用されていない、高空での作戦能力が不充分等の欠点はあるにしろ、A-7コルセアが完全に配備されるまで、尚主力艦上攻撃機として使用されるだろう、A-4Fは、ベトナム戦で消耗した量を補なう為、量産された最新型の攻撃機で、エンジンは、J52-P-8Aを使用、電子機器も新しく強化され、その為コックピット後部に大きなカバーが追加された。

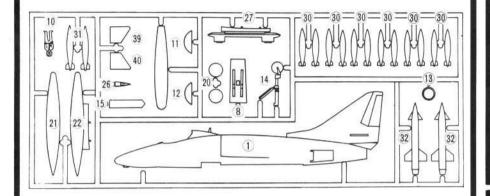
ハセガワの1/72シリーズ

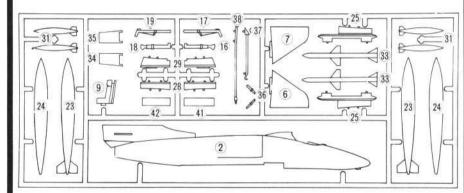


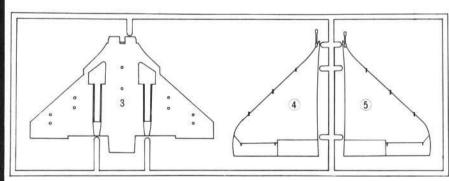
株長谷川製作所 TEL (**)05462(8) 8 2 4 1 4 2 5 4

■部品図及部品番号(組立てるまえに)

- ●モデルを組立てるまえによく説明を読んで、部図と組立図と塗装及び転写マーク参考図をよく見て照し合せ指示に従って作って下さい。
- ●ランナー(枝)から部品を切りはなす時には、手でもぎとらないでニッパー又は金工用ハサミでていねいに切り取って下さい。 万一パリ (余分に出ている部分)がありましたらナイフ等で削り取って下さい。
- ●部品をランナーから切りはなす際最初に全部切り取るような事はしないで組立てる部品だけずつ切り取って下さい。
- ●組立てた後で塗装出来ない部品(人形、座席等)は組立る前に塗装して下さい。 (塗装の色等は裏面を参考にして下さい)
- ●塗装する際、小物部品はランナー(枝)につけたまま塗装しますと塗装しやすいです。
- 接着剤は余り多くつけすぎないで下さい。多くつけますとはみだしてきたなくなります。









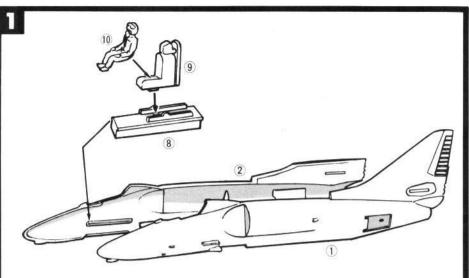


プラック ェアススレー

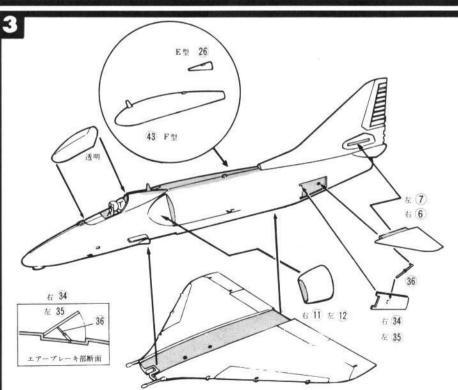
プラスチックモデル専用の塗料

- ★ 子供から大人まで誰れでもシューッと一 吹すれば簡単に吹きつけられます。
- ★ 1/72ヒコーキなら5機、1/25自動車なら 4 台位は楽に吹きつけられます。
- ★ 吹きつけには筆、シンナーは不用です。

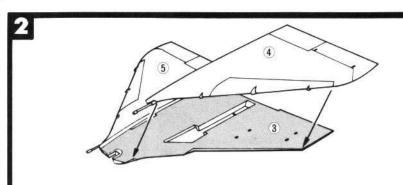
各 色 ¥ 250



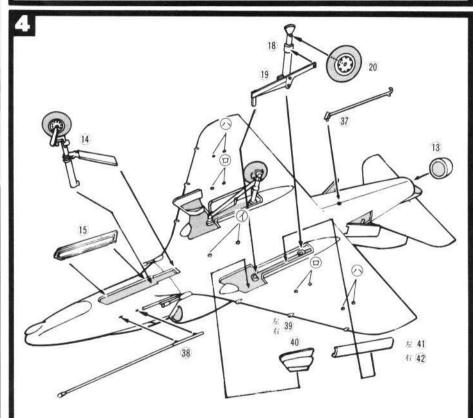
- 1.パイロット10、操縦席9、操縦席床板8と胴体内側の操縦席内部を塗装します。
- 2.操縦席床板 ⑧に、操縦席 ⑨を接着し操縦席にパイロット⑩を接着します。
- 3.胴体左①、右②を接着します。その際同時に2の操縦席を接着して下さい。



- 1.② で組立てた主翼を胴体に接着します。
- 2.エアーインテーク左(2)、右(1)を接着します。
- 3.水平尾翼左⑦、右⑥を接着します。
- 4.比のキットは、F型及びE型の両方ができます。次のどちらかを選んで下さい。 ・F型を作る方は、操縦席後方のアンテナを切って、電子ドーム③を接着して下さい。 ・E型を作る方は、部品②を接着して下さい。
- 5.操縦席の部分をテープ等でカバーしておき、胴体、主翼、水平尾翼下面を塗装します。
- 6.5 で塗装した部分が完全に乾きましたら、その部分をテーブ等でカバーし、胴体、主 翼、水平尾翼上面を塗装します。
- 7.エアーブレーキ左35、右34、エアーブレーキシリンダー36を塗装した後接着して下さい。
- 8.キャノピーを接着し塗装します。



- 2.主翼下面③に、主翼上面左④、右⑤を接着します。
- 2.主翼上面左④、右⑤の主車輪収納内部を塗装します。



- 1.前車輪(4)を塗装し接着します。
- 2.主脚左20-16-17、右20-18-19を組立て塗装した後接着します。
- 3.前車輪扉⑬、主車輪前扉左⑲、右⑩、主車輪後扉左⑪、右⑩をそれぞれ塗装し接着します。
- 4.主翼下面中央には、中央増槽タンク②一②と、500 P(大)爆弾②一③のいずれかがつけられます。どちらか選んで組立て塗装し接着して下さい。
- 5.主翼下面内側には、主翼増槽タンク ② ② ② と、250 P(小) 爆弾 ② ③ のいずれかがつけられます。どちらか選んで組立て塗装し接着して下さい。
- 6.主翼下面外側には、ミサイル、ブルパップ②一②、スパロー②一③のどちらかがつけられます。どちらか選んで組立て塗装し接着して下さい。
- 7.受給棒30、着艦フック30を塗装し接着して下さい。

